

# 教弘会報

埼玉

春うらら号

おかげさまで令和8年度創立  
70周年

# No.280

令和8(2026)年2月20日発行

最終受益者は子どもたち

編集・発行:



公益財団法人  
日本教育公務員弘済会埼玉支部  
株式会社 埼玉教弘



「全校一斉総合『街づくりゼミ』コスモスフェスタでの折り紙づくり交流」  
久喜市立鷲宮中学校 (本文 p.4)

## 巻頭言

「瞬きの様な出会いが子どもたちの夢や希望につながっていく」

副支部長 宮林 美枝子

p.2

**重要** 令和8年度からの福祉事業  
対象者の変更について

p.2

## 新設校記念品贈呈式

日高市立高麗小中学校  
熊谷市立妻沼西小学校

p.2

## ハートフルコンサート

埼玉県立けやき特別支援学校  
埼玉県立宮代特別支援学校  
埼玉県立入間わかさ高等特別支援学校  
埼玉県立和光特別支援学校  
埼玉県立和光南特別支援学校  
埼玉県立上尾特別支援学校

p.3

## 学校NOW

久喜市立鷲宮中学校  
校長 松村 薫

p.4

## 私の授業づくり

埼玉県立特別支援学校  
さいたま桜高等学園  
教諭 菅原 彩

p.5

## 私の読んだ本・読者プレゼント

「虹色のチョーク」  
深谷市立岡部中学校  
教諭 樋口 拓哉

p.5

70<sup>th</sup> プレ企画

## 夢と笑顔の応援団

～ジブラルタ生命～

p.6

第26回 LCの訪問記

## 私の出会った素敵な学校

埼玉県立狭山緑陽高等学校

p.7

今春ご退職の皆さまへ

p.7

70<sup>th</sup> プレ企画

## 教弘まなびや

・団体扱火災保険

p.8

日教弘の会員になりましょう

p.6

# 野外フェスに来たんじゃないかと思うコンサートでした。

(「ハートフルコンサート」 p.3から)



## 瞬きの様な出会いが子どもたちの夢や希望につながっていく

公益財団法人 日本教育公務員弘済会埼玉支部  
副支部長 宮林 美枝子  
(元・越谷市立宮本小学校校長)

5年前のことです。私が相談員をしている教育センターに卒業式を終えたK君がやってきました。

「報告があります。良い報告と悪い報告、どちらを先に聞きたいですか？」K君の突然の問いに驚きましたが、「じゃあ、良い話から聞きたいな。」と答えました。「良い報告からですね。無事、〇〇高校に合格しました！」いつものように落ち着いた声で報告がありました。「おめでとう！よく頑張ったね、4月からは晴れて高校生だね！」周囲に気を使いながらも私は弾んだ声になりました。「次に悪い報告です。」少し間を置いて、K君は続けました。「精密検査の結果、悪性の腫瘍でした。」

不登校になったK君がお母さんに連れられて教育センターにやってきたのは中学二年生の夏でした。それから1か月に一回の定期的な面談が始まり、若い男性心理士がK君を、私は保護者を担当しました。面談を重ねた一年後、本人がお母さんに「話があるんだけど、聞く？聞かない？」と話しかけてきたそうです。『また、おねだりだろうな。』と思ったお母さんは「じゃあ、聞かない。」と答えたところ、K君は慌てて切り出しました。「中学校の相談室に行こうかなと思っている。」お母さんは直ぐに学校に連絡し、K君の相談室登校が始まりました。ある日、相談室で自分のことを話す機会があり、K君は真面目な顔で話をした後「今は嘘です。」と

言ったところ、相談室中が大爆笑。このことがきっかけで通う日数も徐々に増えていきました。対人関係で躓いたと感じていたK君でしたが、信頼できる先生方と出会い、話ができる友達もでき、たまにボソッと放つ彼の一言が他の生徒から高く評価され、自分に自信が持てるようになりました。

そんな矢先、彼の右腕に瘤ができ、次第に大きくなっていきました。医療機関で精密検査をした結果、悪性の腫瘍「胞巣状軟部肉腫」と判りました。

お母さんは「高校も決まり、前向きになったところで何で。」と泣いていましたが、K君はお母さんに「俺、心理士になりたい。」と言ってきたそうです。苦しい時に話を聞いてくれた心理士がK君のロールモデルになったようです。

この執筆あたり、K君のお母さんに連絡をしました。瘤の手術後、臓器に転移があり、気を揉む日々を送られたようですが、今は小康状態でK君は今も人生を模索し続けていました。そして3月に再会の約束が出来ました。

人生において出会いは一瞬かもしれない。けれど、その出会いが子どもたちの夢や希望に繋がることをK君は教えてくれました。

### 重要

#### 令和8年度からの福祉事業 対象者の変更について

令和8年度から、福祉事業をご利用いただける方が「ジブラルタ生命の教弘保険に1口以上加入されている方」に変更となります。詳細につきましては、同封しております【大切なご連絡】「令和8年度からの福祉事業の変更について」をご覧ください。

## 新設校記念品贈呈式



### 日高市立高麗小中学校

とねがわ のりまさ  
利根川 典正 校長

日高市立高麗小中学校は、高麗小学校と高麗中学校を統合し、令和7年4月に市内で3番目の義務教育学校として開校しました(児童生徒278名14学級)。

新設校記念品贈呈式は11月17日(月)に校長室にて行われ、入学式・進級式で使用される立看板を贈呈しました。贈呈した立看板が、これから長きにわたり高麗小中学校の児童生徒の大切な節目を温かく見守ってくれる存在となることを期待しています。



### 熊谷市立妻沼西小学校

おおや ひろのり  
大谷 裕紀 校長

妻沼西小学校は、男沼小学校、太田小学校、妻沼南小学校が統合し、妻沼南小学校の校地に、令和7年4月に開校しました(児童242名12学級)。

新設校記念品贈呈式は11月27日(木)に、快晴のもと、教職員の皆様が集まる中、玄関前(校訓シートの下)で行われました。児童は、校訓「夢をもち 世界に挑む」に迎えられ、見守られながら毎日の学校生活を送ることになります。児童が、夢を実現し、それぞれの世界へ羽ばたいていくことを期待しています。



令和7年度

弘済会埼玉支部 PRESENTs

# ハートフルコンサート Part III

ハートフル コンサートとは？

県内国立特別支援学校に、プロの音楽家による演奏や劇団による演劇等を生で鑑賞する機会を提供することにより、児童生徒が芸術に親しみ、豊かな心を育てる機会としています。平成29年度から開催している当支部の教育文化事業です。

事業の種類

Aタイプ

学校が、当支部の契約する企画会社と協議して計画・実施。費用は、当支部が全額を助成。

Bタイプ

学校が、独自に本事業の目的に即した「ハートフル コンサート」を計画・実施。費用は、当支部が一定額を助成。

## 実施校報告

### 埼玉県立けやき特別支援学校

Bタイプ 令和7年11月13日(木)  
13:30~14:35

加治良浩スペシャルバンドのコンサートを届けました。間近で聴くプロの演奏に、最初は圧倒されていた子どもたちも、徐々に自分たちなりの表現で音を楽しんでいました。実際に楽器に触れさせてもらうと、目を輝かせながら、何度も何度も演奏していました。演者の皆さんからは、「原点に返ることができ、本当に素晴らしい体験をさせてもらった。」と感謝の言葉をいただきました。



### 埼玉県立宮代特別支援学校

Bタイプ 令和7年11月25日(火)  
10:30~11:45

La Chazz(ラ・シャズ)のコンサートを届けました。子どもたちの好きなジブリや新世紀エヴァンゲリオン、La Chazzの代名詞である「スペイン」、Mrs. GREEN APPLEの曲を聴かせてくれました。とてもあたたかい演奏で、子どもたちは伸び伸びと身体を動かし、音楽を楽しんでいました。生徒会長さんからは「野外フェスに来たんじゃないかと思うコンサートでした。わたしたちのクリスマスプレゼントになりました」というお礼の言葉がありました。



### 埼玉県立入間わかさ高等特別支援学校

Aタイプ 令和7年11月28日(金)  
10:45~11:45

チーム・三宝会の和太鼓と獅子舞をお届けしました。同校の創立10周年記念式典の一部として行われました。和太鼓の体と心に響く「振動」と獅子舞の演出が生徒の心に火をつけ一体感のある感動の世界を創り上げていました。演者の皆さんからは、「高校生のパワーに私たちも感動しました。」「今回の公演が、何かを始める勇氣ある一歩につながってくると嬉しい。」との言葉をいただきました。



### 埼玉県立和光特別支援学校

Aタイプ 令和7年12月2日(火)  
10:15~10:50/11:15~11:50

チーム・かんのぶりのコンサートをお届けしました。子どもたちと同じ目線の温かい演奏は、すべてを包み込む一体感がありました。かんのぶりの皆さんからは、「私たちの演奏で子どもたちが喜び、それを見て先生が喜び、喜びの連鎖が起き、子どもとの関わり方は無限大です。」との言葉をいただきました。



### 埼玉県立和光南特別支援学校

Bタイプ 令和7年12月2日(火)  
10:15~10:50/11:15~11:50

TEAMパフォーマンスラボのクラウンサーカスを届けました。クラウンたちのパフォーマンスに子どもたちがすぐに拍手で応える一体感のあるコンサートでした。たくさんの子どもの手元が回りにチャレンジしました。自分から積極的に手を挙げて、成功体験を得ようというクラウンの皆さんのねらいがありました。



### 埼玉県立上尾特別支援学校

Aタイプ 令和7年12月2日(火)  
9:45~10:30/11:00~11:45

岡田知之のパーカッションアンサンブルのコンサートをお届けしました。ディズニーメドレーから始まり、途中サプライズで「校歌」の演奏も入るなど、児童生徒は、演奏に合わせて体を前後左右に揺らしたり、ジャンプしたり、楽しさ・嬉しさを思い思いに表現していました。演奏者と児童生徒が一体となり大盛況のコンサートになりました。高校生代表お礼の言葉では、「演奏を聴いてこれから修学旅行(ディズニー・シー)に行くのがとても楽しみです。」と感想をいただきました。小学部代表者からは、お礼をダンスで表現してもらいました。BGMに合わせて、演奏者の皆さんも一緒に踊っていただきました。



会員の皆様へお願い

お名前・ご住所・ご勤務先等変更のご連絡はこちらから



【お詫び】 No.279 (4 ページ 2 行目) に誤りがありましたので、右記のとおり訂正します。 誤 埼玉会館 正 大宮ソニックシティ



久喜市立鷺宮中学校

(〒 340-0217 埼玉県久喜市鷺宮782)  
生徒数 : 310 名 (R6.4.1 現在) 学級数 : 10  
TEL 0480-58-1004 FAX 0480-58-4106  
https://washinomiya-j.g.kuki-city.ed.jp



校舎

鷺宮神社のお膝元にある本校は、今年 59 年目を迎えた伝統校です。校訓「やればできる」学校教育目標「自分を磨き ともに未来を創る 鷺宮中学校」として、伝統である催馬楽神楽を大切に伝承しながら、誰一人取り残さない自分や世界の Well-being の実現を目指し、「ともに笑顔に幸せになる」様々な教育活動を行っています。

(校長 松村 薫)

(敬称略)

●「全校一斉総合」での地域課題探究

正解のない課題が山積する現代において、学校教育に求められるのは知識の量ではなく、知識を活用し、社会への参画を促す『行動を伴う知識』の育成であると考え、本年度、授業時数特例校制度を活用し、総合的な学習の時間において、全校生徒が異学年ゼミ型探究を実施しています。

5ゼミ・48グループが立ち上がり、様々な地域課題解決を目指し活動しています。地域を笑顔いっぱいにしています。



「地域環境ゼミ」川の水質検査



「福祉ゼミ」高齢者交流



発表会・「デジタル点呼システム」のブース発表

■ 生徒の感想

自分の世界が広がる時間になりました。他学年と協働することで様々な意見に触られるのでとても学びがありました。3年はリーダーシップがつくと思います。同級生でリーダーをしてくれたチームメイトが、最初はまとめるのが大変そうだったけど、最後はリーダーとしてしっかりメンバーをまとめられていて、この1年での変化を感じられました。また、1年生も意見をどんどんだしてくれるようになり、徐々に活発なゼミ活動ができました。

小学校からずっと学習している教科の授業とは異なり、身の回りの課題に焦点を当てて、自分たちが考える仮説を立証するために探究活動を行うゼミの時間がとても楽しかったです。教科で学習していることが生きてきたり、新しい考えや知識、価値観を知ることができたりしました。また、1つの目標に向かってみんなで進めていくので、所属感が高まり、学校に来る楽しさが増えました。

●生徒一人ひとりの可能性を最大限引き出す  
「教育DX (デジタルトランスフォーメーション)※」の推進

※デジタル技術を使って教育の質を高める取組

授業DXでは、生徒が自分のペースで学習を進め、深い理解に繋がる環境を整え、生徒の主体性、創造性や協働性、自律の力を高めています。

更に校務DXを推進し、教職員の事務作業の負担軽減、生徒との対話や新たな教育方法の研究により多くの時間をあてています。

これらの取組を通じて、生徒の成長と教職員の働きやすさを両立し、より効果的な教育活動を行っています。



授業DX「個別最適・協働的な学び」

■ 生徒の感想

自分のレベルに合わせて学習を進めることができるので、よく理解できている時は難しい課題に挑戦する楽しさがあり、学習への意欲が以前よりも高まっています。

自主性が高まったと感じています。一斉授業だと、先生が全て教えてください。その利点もあるのですが、複線型の自由進度学習になったことで、自分で学び方を考え、自らの学びを調整して学習を進める必要があることに気づくことができました。この授業スタイルになったおかげで、わからないところがあったら、先生にも友達にも積極的に聞きに行けるようになりました。

●生徒主体の  
皆が笑顔になる学校づくり

生徒会活動において、生徒が企画・運営を行う「異学年ミッションラリー」「学級対抗学力upクイズ」等、楽しみながら様々な力を向上することができる取組を行い、学校全体が明るく元気になっています。



「異学年ミッションラリー」似顔絵描き

鷺中祭の中で、生徒会本部が主導で実施している催し物です。「小学校時代のようにもっと異学年で交流したい!」という生徒たちの思いを形にしたものです。



「学級対抗学力upクイズ」

勉強は嫌なもの…という苦手意識を減らしたいという生徒たちの思いを叶えるために、学級委員会で企画。楽しみながら勉強をし、周りとの交流もできるクイズ大会を実施しました。

■ 生徒の感想

異学年でもたくさん交流でき、話したことがなかった人とも仲良くなれて嬉しかったです。

自分がわからないところをみんながカバーしてくれるので、安心して楽しむことができました。ただ楽しいだけでなく、話し合う必要があるレクだったので、班のメンバーで関わることで、新しい関係が生まれました。

# 「私の授業づくり」

## 特別支援学校 自立活動



埼玉県立特別支援学校  
さいたま桜高等学園  
教諭 菅原 彩



### はじめに—自己選択を育てる“働き続ける力”を育む—

本校は、働く力を身に付け、生徒一人一人が自分に合った進路先を目指す職業学科です。その中で、限られた時間の中で「自立活動」をどのように充実させるかを常に考えながら授業づくりを行っています。私が特に大切にしている視点は、「自己選択」と「自己決定」、そして卒業後の生活を見据えた「自立」に向けた力の育成です。

### 余暇の授業の取り組み—「好き」が自立を支える—

働き続ける力を育むためには、基本的な生活習慣や身だしなみ、挨拶だけでなく、心身のリフレッシュにつながる余暇の過ごし方を知ることも重要です。そこで、1学年58名の生徒を対象にアンケートを実施し、9つのカテゴリから興味のある余暇活動を自己選択し、深く調べる学習に取り組みました。

導入では、教員が自身の余暇を紹介し、「働きながら余暇を楽しむ大人の姿」を伝えました。ゴルフセットを



教員も自分の余暇を紹介しました

持参したり、好きな韓流ドラマを紹介したりと、生徒にとって身近で具体的なモデルとなりました。

その後、生徒は興味ごとのグループに分かれ、お金・場所・環境などのポイントを絞って比較しながら調査を進めました。

最後の発表会では、友だちの新しい余暇を知り視野を広げる姿が見られ、校長先生にも余暇を紹介していただくなど、学年全体で充実した活動となりました。



発表会では、校長先生が審査委員として参加していただき、余暇も紹介していただきました

### おわりに—仲間と学ぶことで広がる可能性—

自立活動は個々の課題に応じた支援が基本ですが、学校という環境だからこそ生まれる「仲間と学ぶ力」も大きな意味を持ちます。これからも、子どもたちが主体的に学び、自分をより深く理解できるように、多様な角度から授業をつくっていきたいと考えています。



ICTを活用して班に分かれて調べ学習を行いました

#### 生徒の感想

半年後は社会人として  
仕事中は集中し、休日や家では自分の好きなことをして、体と心が落ち着いて生活ができるようにしたいと思います。

自分がやりたい趣味と新しいことがたくさんあったので、これから僕が知らない経験を増やしていきたいと思います。

(敬称略)

## シリーズ「私の読んだ本」◆No.93

### 「虹色のチョーク」

深谷市立岡部中学校

教諭

樋口 拓哉

社員の7割が知的障がい者である川崎市内のチョーク製造会社の取組、工夫が載っている作品です。「人は働き、役に立つことによって幸せになれる」ということを学び、仕事で使っているチョークを見るたびに振り返ります。

虹色のチョーク



働く幸せを実現した町工場の奇跡  
小松成美



彼らこそ、この会社に必要なんです  
小松成美 著 幻冬舎

(敬称略)

## シリーズ「私の読んだ本」 読者プレゼント

「私の読んだ本」で紹介した本を読者の皆さんにプレゼントします。

「虹色のチョーク」幻冬舎

3名様

応募締切…令和8年4月24日(金) 必着

※応募者多数の場合は抽選。発表はジブラルタ生命学校担当LCのお届けをもって代えさせていただきます。

奮ってご応募ください。

#### 応募要領

● 右記二次元コードを読み込み、お名前・ご勤務先を入力の上、次のいずれか一つをご投稿ください。

- ① 「私の読んだ本」の記事の感想
- ② 本会報「教弘会報埼玉 No.280」の感想
- ③ その他、趣味・旅行・健康づくり・ストレス発散法・お勧めの本・耳よりの話など何でも可

ご応募はこちら



※ 感想や投稿記事は、応募者のご了解の上で「教弘会報埼玉」や「かわらばん HAPPY VOICE!」に掲載することがあります(薄謝贈呈)。

☆ プレゼントの当選は年度内1回に限らせていただきます。

## 金融教育セミナー

### 越生町立越生中学校

11月18日(火)、25日(火)、12月1日(月)、2日(火)

### 毛呂山町立川角中学校

12月10日(水)、17日(水)

### 埼玉県立春日部工業高等学校

10月31日(金)、11月20日(木)、25日(火)、12月8日(月)

越生町立越生中学校で3年生69名を対象に東松山営業所の志村敦史 LC が講師になって開催されました。また、毛呂山町立川角中学校では3年生89名を対象に川越第二営業所の中村宗貴 LC が講師になって開催されました。

生徒たちは「自分が達成したい夢や将来なりたい職業などを考えてみよう」「どんな消費行動をしているか話し合ってみよう」「『契約』として成立するかどうか考えてみよう」といった課題に、主にグループで話し合いながら解決に取り組みました。

生徒の感想

自分の今までのお金の使い方を反省して、これからは貯金もできるようにしたいと思いました。(中学生)

預貯金や株式などお金を増やす様々な方法があることを知りました。金利や利息の仕組みを学び、預け方によって増え方が変わることには驚きました。(高校生)

金利や金融について全く知らなかったため、今回の講義は有意義な時間になりました。(高校生)

埼玉県立春日部工業高等学校では、機械科・電気科・建築科2年生203名を対象に、春日部営業所の風越浩子 LC が講師になって開催されました。

生徒たちは「将来とお金のことを考えよう」というテーマで、お金についての知識・生活設計・消費生活・金銭トラブル防止などについて講義を受けました。

また、演習では「単利と複利で100万円を年利3%で運用した場合の資産残高を計算しよう」という課題にペアで取り組んだり、「金融トラブルへの注意と対処」をグループで考えたりと、人生でお金がいかに重要なかを具体的に学び、自立への意識を高めました。



仲良く話し合う生徒(越生中)



生徒を惹きつける中村 LC (川角中)



資産残高を計算(春日部工業高)

## 「武蔵一宮氷川神社 鎮守の杜 100年プロジェクト」

### さいたま市立大宮北小学校

さいたま市立大宮北小学校は、氷川神社参道まで徒歩3分に位置し、コロナ禍で中断はあったものの特色ある教育活動としてこれまでも参道の清掃活動を実施してきました。

このたび、参道の保全と生態系豊かな循環する森づくりを目指す「武蔵一宮氷川神社 鎮守の杜 100年プロジェクト」が立ち上がり、同校も参加することとなりました。

12月3日(水)は、6年生をリーダーとした全校児童は、先生方や学校ボランティアの皆さんと協力しながら、竹ぼうきや熊手を使って大量の落ち葉を集めました。

ジブラルタ生命からは、さいたま第一営業所の星野篤所長、文珠川美智子 LC、小澤誠 LC が参加し、子どもたちと力を合わせて参道を掃き清めました。文珠川 LC は「夢中になって落ち葉を掃きました。機会があったらまた参加したいです。」とプロジェクトへの賛同を表明していました。



手で落ち葉を集める低学年児童



黙々と落ち葉を掃く文珠川 LC

児童の感想

私たちの地域を私たちが守るのはとても大切なことだと思います。

大変だったけどきれいになって気持ちがいいです。

1回では落ち葉は全然取り切れないので家族でもきれいにしたいです。

## 「走力 up! 教室」

### 坂戸市立桜小学校、狭山市立広瀬小学校

11月21日(金)に坂戸市立桜小学校で5年生54名、狭山市立広瀬小学校4年生72名を対象に、ジブラルタ生命主催の「ドリーム・スクール・キャラバン 走力 up! 教室」が開催されました。元日本代表のスプリンター荒川 優コーチから、「自分を変えようとしている人は目を見れば分かる」と励まされ、前傾姿勢や腕を振ることを意識した走り方を練習し、2度目のタイムトライアルでは全員がタイムを縮めることができました。まさか30分間の練習でタイム短縮ができるとは思っていなかった児童は、みな自分の記録に驚きの声を上げていました。

荒川コーチは、「皆さんは、自分を変える力を持っています。その力を使うかわからないが未来を変える分かれ目です。」とエールを送りました。

児童の感想

肩の動かし方や体の姿勢がコツだと分かって練習したら、本当に0.7秒も速くなってビックリしました。

走るのが苦手でしたが、どうやって走ったらいいか教えてもらって走ったら速くなっていて、走るのが楽しいと思いました。もっと速くなりたいです。



飛ぶように走る(桜小)



前傾姿勢で走る(広瀬小)

## 公益財団法人 日本教育公務員弘済会 (以下「日教弘」) の会員になりましょう!

- ①日教弘の会員になれるのは、当会の事業の趣旨に賛同する公立の学校・幼稚園、その他の教育機関に勤務する教職員及びこれに準ずる者、又はこれらの退職者です。
- ②右記の二次元コードからも入会のお手続きができます。
- ③会費等費用は一切不要です。
- ④入会された方には会員証をお送りします。

Webでの入会はこちらから



会員としてのメリット

会員になることで福利厚生サービス(「日教弘クラブオフ」)を利用することができます。

LCの訪問記  
私の出会った素敵な学校



第26回

埼玉県立狭山緑陽高等学校

川越支社 川越第四営業所  
LC(ライフプラン・コンサルタント)  
おの あいか  
小野 愛加

ジブラルタ生命保険(株)  
川越支社 川越第四営業所  
所長 佐久間 祐也

〒350-1123 川越市脇田本町 11-13  
渡辺オフィスビル 4F  
TEL 049-291-5116

今回ご紹介する、埼玉県立狭山緑陽高等学校は緑豊かな環境の中で、生徒一人ひとりの成長を丁寧に支える温かな学校です。

福祉科目を設置し、介護ベッドや車いすなど専門教材を活用した実習を通して「介護職員初任者研修」の資格取得ができ、実践力を身につけられる学習環境が整っています。地域の福祉施設や高齢者との交流も盛んで、思いやりやコミュニケーション力を自然に育むことができます。

多くの選択科目を学べる総合学科として、先生方は生徒に寄り添い、基礎学力の定着や進路実現のサポートにも力を注いでいて、生徒が自分らしく成長できる学校です。

また、定時制の高校で意外と思われるかもしれませんが、部活動も活発で、多くの部活動で全国大会出場を果たしています。さらに国語の授業の中では俳句にも力を入れており、職員玄関には受賞された作品を掲示するなど文化的な活動も素晴らしいです。まさに文武両道を体現している学校です。

このような素敵な学校のあらゆる機会の中でお役に立てるよう、私も学校担当として精いっぱい頑張ります!



実践的な授業で活用される介護ベッド



左から 武村紗織主幹教諭、広瀬亮子事務部長、岡本敏明教頭、野口博正副校長、岩田輝子校長、横山参事、小野LC、佐久間所長

今春ご退職の皆さまへ ご退職以降の手続きで、心配な事はありませんか？

退職後の  
医療保険制度は？

退職後も  
生命保険は必要？

教弘保険の支払い方法  
変更手続きが必要…

ライフプランを考えると経済的な準備手段として、ご退職後も「生命保険」が必要になります。「いつ」「どのくらいの期間」「どのくらいの金額」が必要か把握されていますか？

資産運用は  
必要？

国民年金保険の  
加入は？

経済的な備えとして、  
必要額を把握されていますか？



生活保障に対する考え方  
「万一のことがあった場合の経済的備え」について (年齢別)

【年齢別】	必要と考える資金額		
	年額 (平均)	必要年数 (平均)	総額 (平均)
29歳以下	266 万円	13 年	3,977.5 万円
30~34歳	283.6 万円	18.4 年	5,684.4 万円
35~39歳	210 万円	14.5 年	3,900.9 万円
40~44歳	249.7 万円	14.5 年	3,543.8 万円
45~49歳	270 万円	15.5 年	4,340.5 万円
50~54歳	263.7 万円	18.3 年	4,682.3 万円
55~59歳	250.2 万円	15.6 年	4,180.5 万円
60~64歳	229.3 万円	18.8 年	4,172.8 万円

ご不明な点は、ジブラルタ生命保険の  
ライフプラン・コンサルタントにご相談ください。

必要と考える資金額(総額)が最も多い年齢別は、30~34歳の世代ということが分かります。いずれの年齢別も必要と考える資金額(総額)は、3,000万円以上です。

公営財団法人生命保険文化センター  
2024年度「生命保険に関する全国実態調査」から抜粋

詳細は、共済事業(提携保険事業) 提携保険会社ジブラルタ生命保険(株)の学校担当LC(ライフプラン・コンサルタント)にお気軽にご相談ください。

つつしんでご冥福を  
お祈りいたします



令和7年

ご逝去	ご尊名	所属等	ご逝去	ご尊名	所属等
10月	福島 正男	友の会(寄居町)	11月	新藤 金一	友の会(熊谷市)
〃	和田 雅子	友の会(熊谷市)	〃	鈴木 陽子	友の会(県外)
11月	石川 正夫	友の会(東松山市)	〃	戸口 良子	友の会(ときがわ町)
〃	遠藤 豊治	友の会(さいたま市)			

(敬称略)

令和8(2026)年  
2月20日発行

公益財団法人 日本教育公務員弘済会埼玉支部  
<https://www.kyoko.or.jp/>

株式会社 埼玉教弘  
<https://www.kyoko.co.jp/>

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-12-24 TEL 048-822-7551(代表) FAX 048-834-0550

◆次号 教弘会報埼玉 No.281 は  
令和8(2026)年4月10日  
発行予定です。

印刷 関東図書株式会社 TEL 048-862-2901



教職員業務の遂行に起因した損害賠償請求に!

公益財団法人日本教育公務員弘済会 団体保険



2025年8月～2026年7月  
加入のご案内

# 教弘まなびや (教職員賠償責任保険)

教職員個人が訴えられることも...

●授業中に生徒がケガ、先生個人に損害賠償請求。  
損害賠償金 お見舞金

●生徒を注意したら人格権の侵害と訴訟を起こされる。  
争訟費用 損害賠償金

●卒業アルバムの校正に誤りがあり、追加費用を負担した。  
損失を補填する費用

- 1 教職員個人の争訟費用(弁護士費用等)および損害賠償金を補償!
- 2 初期対応費用も補償!(身体障害を被った被害者への見舞金等)
- 3 適及補償 初年度加入日より前に行った行為に起因する請求も補償!
- 4 延長補償 教職員でなくなった後になされた請求についても5年間補償!
- 5 卒業アルバムの校正ミスなどの教職員業務で個人が負担せざるを得なかった費用を補償!

加入者(=被保険者)資格について

(公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方)  
公立学校、国立学校および私立学校の教職員\*  
【ご注意】教育委員会・教育事務所の職員の方は、被保険者になりません。  
\*「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等



もっと詳しい内容を  
知りたい方は、  
こちらのパンフレットを  
ご覧いただけます

のご案内は、「教職員賠償責任保険」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

自動更新 2025年8月1日始期 2025年8月1日午後4時～  
2026年8月1日午後4時(1年間)

中途加入の補償期間 毎月20日締切で、  
締切日の翌月1日午前0時～2026年8月1日午後4時

募集期間 2025年6月1日(日)～2026年6月20日(土)

WEB 加入手続きは  
こちらから

<https://www.nikkyoko.or.jp/index.html>



2025年2月作成 募集文書番号24T-002273

教弘まなびや(教職員賠償責任保険)の資料請求をいただいた方に粗品をプレゼントいたします!

お申し込み・  
お問い合わせは

代理店 (株)埼玉教弘 損害保険課 TEL 048-822-7553 (直通)  
引受保険会社 東京海上日動火災保険(株) 担当課 埼玉中央支店マーケット開発チーム TEL 048-650-8381

## 埼玉県内教育関係職員およびそのご退職者の皆さまへ

本当に安心できる補償を  
一緒に確認してみませんか?

お見積りをご依頼くださった方に、もれなく  
1,000円相当のボールペンプレゼント!

\* 既に埼玉教弘または埼玉教弘提携損害保険代理店でご契約の建物等、過去に見積りのご依頼をいただいた建物等は除きます。

# 団体扱火災保険 (新・教弘火災保険)

「新・教弘火災保険」では、東京海上日動火災保険の「トータルアシスト住まいの保険」をご案内します。

約 10% 割安

注1: 団体扱割引(月払)契約の場合、一般契約と異なり分割割増がからないので約5%割安となります。また当団体においては、さらに大口団体扱割引5%が適用されます。建物を保険の対象とする場合一部異なります。  
注2: 大口団体扱割引5%は2025年10月1日から2026年9月30日までの期間内に保険期間の始期日を有する契約に適用されます。割引率はその団体の火災保険の契約件数をもとに毎年見直しされます。  
注3: 大口団体扱割引は地震保険には適用されません。

\* 「トータルアシスト住まいの保険」は、住まいの保険および地震保険のベネフィットです。この広告は火災保険(団体扱)の概要を説明したものです。ご契約にあたっては必ず「パンフレット兼重要事項説明書」をあわせてご覧ください。また、詳しくは「ご契約のしおり」をご用意していますので、取扱代理店または引受保険会社までご請求ください。ご不明な点につきましては、取扱代理店または引受保険会社にお問合わせください。

ご契約者は埼玉県または埼玉県内の市町村から毎月給与の支払いを受けている教育関係職員(教育委員会または教育委員会が所管する教育機関に勤務されている方も含みます)および退職者に限ります。被保険者(補償を受けられる方)は、ご契約者、ご契約者の配偶者、ご契約者またはその配偶者の同居の親族、ご契約者またはその配偶者の別居の扶養親族のいずれかの場合に、ご契約いただけます。

保険料の口座振替不能が発生したにもかかわらず振替日の翌月末までに集金されなかった場合、資本関係の変更により系列会社でなくなった場合、「保険料の集金に関する契約書」に定められた契約者の人数に不足する場合には、団体扱・集団扱契約が失効し、残りの保険料を一括して払込みいただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

火災のほか最近増加している豪雨等の災害や地震...  
大切なお住まいの方が一に備えていますか?

主な補償内容(補償内容はプランによって異なります)



プラス  
地震保険  
をセット  
(単独では  
加入できず  
火災保険と  
セット)

お問合わせ  
取扱代理店 株式会社 埼玉教弘 損害保険課 TEL 048-822-7553 (直通)

引受保険会社 東京海上日動 Total assist  
住まいの保険

25TX-002854 (2025年9月作成)

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-12-24  
埼玉教育会館 7階